

今回は、美杉図書室です。美杉総合開発センター 2階にあります。図書室ボランティアひまわりの皆さんによるお話し会も開催され、温かな雰囲気の図書室です。気楽に立ち寄ってください。



『家計簿の中の昭和』

澤地久枝 (文芸春秋) 2007年

家計簿から暮らしが見える、歴史が見える、その人の生き方が見えてきます。

日ごろは付けるのが面倒くさいと思っている人でも、家計簿の奥深さを発見できる1冊です。



美杉図書室で
みすぎんと

『晩ごはん、これ作ろう ケンタロウ100レシピ』

ケンタロウ (集英社) 2008年

「洗い物もひとつだけ、簡単ひと皿メニュー」「めんつゆにどぼんと漬けて10分煮るだけのめんつゆ煮卵」など、初心者にも、忙しい人にも、嬉しいレシピが満載です。

『主婦からスペシャリストへ』

木村もちこ (DHC) 1997年

「このまま家事と子育てで終わりたくない」「主婦だからできる働き方がある」…フラワーコーディネーター、町議会議員など、普通の主婦から階段を上った、14人の女性からの応援歌です。

『デートDV 愛か暴力か、 見抜く力があなたを救う』

遠藤智子
(KKベストセラーズ) 2007年

「デートDVがこれほど蔓延しているとは実は思ってもいなかった」と筆者自身も驚く。今、若者たちへの予防と対処が、緊急に必要とされています。

●市内9図書館2図書室の貸出、検索などのシステム統合が完了しました。●1枚の図書館カード(津市図書館)で、全館共通利用ができるようになりました。●市内在住・在勤・在学の方は、どなたでも借りられます。●紹介の本は、市内の他の図書館で、所蔵していることがあります。●お近くの図書館に本がない時は、取り寄せてもらって借りる方法があります。●詳しくは、津市図書館ホームページ (<http://www.tosyo.city.tsu.mie.jp/>) または、図書館の受付窓口にお尋ねください。



●納豆みそごはん●

納豆嫌いでも大丈夫 (439kcal)

材料(1人分)

★ごはん200g ★納豆1パック(約50g)
★調理みそ小さじ1 ★レタス30g

作り方

★器にごはんを盛って、納豆と、洗って細かくちぎったレタスをのせ、調理みそをかける。



お好みに応じて具をのせて下さい。
具材は、前の晩に、切って冷蔵庫に入れておくとラクですよ!

●ピザトースト●

冷蔵庫にある野菜を使って (304kcal)

材料(1人分)

★食パン1枚(6枚切) ★バター3g ★トマト20g
★ピーマン10g ★たまねぎ10g
★トマトケチャップ大さじ1/2
★スライスチーズ1枚 ★ベーコン1/2枚(10g)

作り方

★トマトは縦割りにして、小さく切る。
★ピーマンは種をとって、薄い輪切りにする。たまねぎは薄切りにして水にさらしておく。
★パンにバターを塗り、具をのせる。最後にケチャップとチーズを散らし、オーブンやトースターでチーズが溶けるまで焼く。

編集後記

今回より、第1回スタートした「あむあむネットワーク」「津市ヘルスメイト簡単レシピ紹介」などがスタートしました。

今後にもいろいろなネットワークに繋げ、皆様に目を通していただける情報紙「つばさ」を作っていきたいと思っています。

また、情報やご意見・ご感想をお待ちしています。

(あて先は下記へ)

小林小代子

つばさ

～男女が支えあい、いきいきと暮らせるまちをめざして～

津市男女共同参画フォーラム
わあむ津 開催



ご来場
ありがとうございました



主な内容 ◇津市男女共同参画フォーラム わあむ津
◇「男女共同参画は進んだのか? ～日本女性会議2000津から10年」
◇女性や子どもに対する暴力防止セミナー
◇情報紙つばさ10号になりました
◇「男女共同参画に関する市民意識調査《報告書》」に見る津市の現状(その6)
◇あむあむネットワーク 第1回
◇父親を楽しもう!!
◇ぶらりライブラリー(美杉図書室)
◇津市ヘルスメイトおすすめ簡単レシピ紹介

NO. 10
2011.3

◆つばさ各号は、下記のホームページで閲覧できます。
<http://www.info.city.tsu.mie.jp/modules/danjoyodosankakushitsu/article.php?articleid=1>

津市

『つばさ』
「誰もが自由な心で生きられる社会を思い、男女共同参画社会の実現に向かって飛躍していきたい」という願いを込め、その力となる「翼=つばさ」を象徴しています。

2010年度津市男女共同参画フォーラム わあむ津 あなたも私も 自分らしく

2011年1月29日（土）、今年のわあむ津はサンヒルズ安濃で開催されました。当日は、地元安濃や周辺地域の皆さんも、スタッフ・物産販売・講演会に多数参加。男女共同参画の拡がりを感じられるイベントとなりました。

当日のスケジュール



展示（紙芝居の出前授業）:今年度の実行委員は25名。保育園にも出前授業に行きました。



展示ギャラリーでの販売:シロモチくんとゴーちゃんも駆けつけて、PRに役買いました。



紙芝居の発表:毎年好評の紙芝居は、年々追加・改良され、たがいま約30作品。出前や貸し出しも受け付けています。

辻イト子さん講演「いくつになっても輝きたいねん」:

みかん農家の主婦だった辻さんは、銀行勤務一辺倒の夫の陰で、みかん生産の傍ら、障がいを持つ娘の教育や、脳梗塞で倒れた父親のリハビリに奔走していました。45歳の時「40～65歳のあなたの人生経験を活かしましょう」のタレント募集広告に葉書を出したことがきっかけで、人生が変わりました。「今までの自分と違った自分を発見したい」その思いから足を一步踏み出し、自らの人生を切り開きました。

11:00～12:45
展示・販売
(地域の農産物や加工品、手づくり品など、盛況でした。)

13:00～13:25
電子かみしばい～自分らしく生きる～
(テーマにあった4作品を熱演しました。)

13:30～14:30
講演「いくつになっても輝きたいねん」辻イト子さん(みかん山プロダクション代表取締役)

14:35～15:35
トーク＆トーク～自分らしく生きる～
(出演:コーディネーター石阪督規三重大学准教授ほか)

15:40～16:20
展示・販売
(辻イト子さんの著書やみかん飴も好評でした。)

三重短期大学地域連携「高山」講座

「男女共同参画は進んだのか？」 ～日本女性会議2000津から10年～

2010年10月23日(土)、津センターパレスホールにおいて、「男女共同参画は進んだのか?～日本女性会議2000津から10年」が開催されました。



実践女子大学教授（日本女性会議2000津アドバイザー）鹿嶋敬さんより基調講演。自身も取りまとめにかかわった国の第3次基本計画がどう画期的なのか、熱く語られました。



津市男女共同参画室より「津市の男女共同参画の現状について」報告がありました。市民意識調査のデータも交え、市民との協働による男女共同参画の推進を語りました。



「女も男もおんなじ人間やに～男女共同参画の未来～」と題したシンポジウム。実行委員経験者と若い世代が話題提供者となり、男女共同参画の過去と未来をつなぎました。

女性や子どもに対する 暴力防止セミナーを 開催しました。



毎年11月12日から11月25日(女性に対する暴力撤廃国際日)までの2週間は、「女性に対する暴力をなくす運動」が実施されています。

この期間に合わせ、2010年11月12日に美里社会福祉センターで、三重県児童相談センター家庭児童支援室の長屋由記枝室長を講師に迎え、「児童虐待の理解」をテーマに、女性や子どもに対する暴力防止セミナーを開催しました。

2009年度の児童虐待相談対応件数は、全国で44,210件、うち三重県では541件あり、虐待の早期発見のポイントや対応方法など、「虐待に対応することは、子どもを守ることはもちろん、虐待に到らざるを得ないほど追い詰められた親も守ることになる」ということを、相談事例を挙げながら講演していただきました。



トーク＆トーク～自分らしく生きる～

情報紙つばさ10号になりました



2006年9月に創刊した『津市男女共同参画情報紙つばさ』。男女共同参画の具体的な取り組みや活動団体の紹介などにより、男女共同参画社会推進のための意識啓発を図り、地域に密着した情報を提供しようと発行を開始しました。

また紙面づくりには、毎年公募している編集スタッフが、企画から取材・レイアウト・校正まで携わっています。

今号では、10号発行を機会に、情報紙つばさの5年のあゆみを振り返ってみました。



2006年度

主な内容

- ・男女共同参画社会の実現に向けて
- ・津市の主な男女共同参画事業
- ・男女共同参画セミナー・れぽーと
- ・自分発見！中学生・地域ふれあい事業
- ・ぶらりライブラリー（芸濃図書館）

創刊号
(2006年9月)

主な内容

- ・津市男女共同参画フォーラムを開催～ともにつくろう！元気な津市を～
- ・講談「山下さんちの物語」
- ・紙芝居「男女共同参画ってな～に？」
- ・映画「スタンドアップ」
- ・ぶらりライブラリー（一志図書館）

第2号
(2007年3月)

2007年度

主な内容

- ・津市男女共同参画推進条例・男女共同参画都市宣言
- ・まちを元気にする男女（なかま）たち～第1回：坂本幸さん～
- ・男女共同参画セミナー・れぽーと
- ・男性料理教室インタビュー
- ・ぶらりライブラリー（河芸図書館）

第3号
(2007年9月)

主な内容

- ・津市男女共同参画フォーラム「わあお津」を開催～ともにつくろう！わたしたちの津市を～
- ・まちを元気にする男女（なかま）たち～第2回：伊藤登代子さん～
- ・ぶらりライブラリー（うぐいす図書館）

第4号
(2008年2月)

2008年度

主な内容

- ・津市男女共同参画基本計画ができました
- ・まちを元気にする男女（なかま）たち～第3回：山根一枝さん～
- ・「男女共同参画に関する市民意識調査《報告書》」に見る津市の現状
- ・於奈津の方と藤堂高虎公
- ・ぶらりライブラリー（津図書館）

第5号
(2008年9月)

主な内容

- ・津市男女共同参画フォーラム「わあお津」
- ・まちを元気にする男女（なかま）たち～第4回：榊原温泉女将の会「糸さくら」さん～
- ・「男女共同参画に関する市民意識調査《報告書》」に見る津市の現状（その2）
- ・藤堂高虎公の2人の夫人
- ・ぶらりライブラリー（美里図書館）

第6号
(2009年3月)

2009年度

主な内容

- ・男女共同参画社会実現に向けて～津市の主な事業～
- ・まちを元気にする男女（なかま）たち～第5回：田中小夜子さん～
- ・「男女共同参画に関する市民意識調査《報告書》」に見る津市の現状（その3）
- ・ひとり親家庭の現状と窓口
- ・ぶらりライブラリー（久居ふるさと文学館）

第7号
(2009年9月)

主な内容

- ・津市男女共同参画フォーラム「わあお津」
- ・まちを元気にする男女（なかま）たち～第6回：中西富士子さん～
- ・「男女共同参画に関する市民意識調査《報告書》」に見る津市の現状（その4）
- ・父親を楽しもう
- ・日本で女性2番目の医学博士 井出ひろ
- ・ぶらりライブラリー（安濃図書館）

第8号
(2010年3月)

2010年度

主な内容

- ・「日本女性会議2000津」から10年
- ・まちを元気にする男女（なかま）たち～第7回：久保俊子さん～
- ・「男女共同参画に関する市民意識調査《報告書》」に見る津市の現状（その5）
- ・父親を楽しもう！！
- ・ぶらりライブラリー（きらめき図書館）

第9号
(2010年9月)

男女共同参画社会の実現に向けて、これからも皆さまに親しまれる情報紙づくりを目指してまいります。

今後ともよろしくお願いいたします。

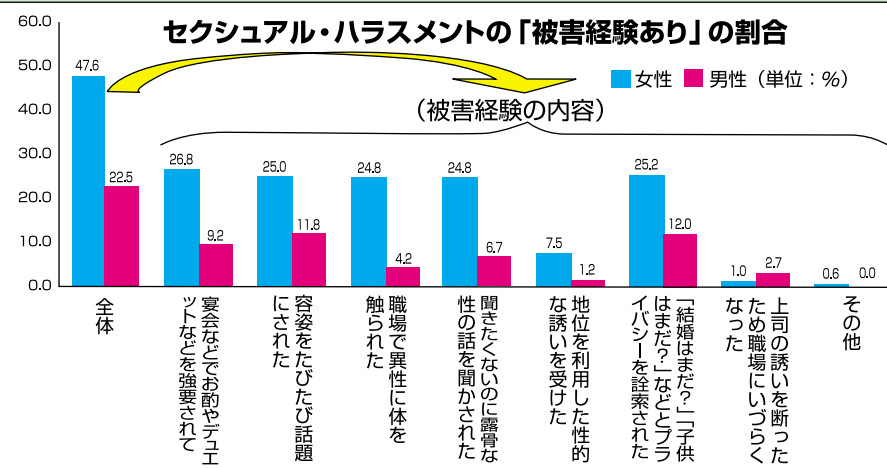
ご紹介した各号は、男女共同参画室（本庁舎3階）にあります。

また、津市のホームページ

<http://www.info.city.tsu.mie.jp/modules/danjokyodosankakushitsu/article.php?articleid=1>でも閲覧いただけます。

※今回の『まちを元気にする男女（なかま）たち』は都合によりお休みします。

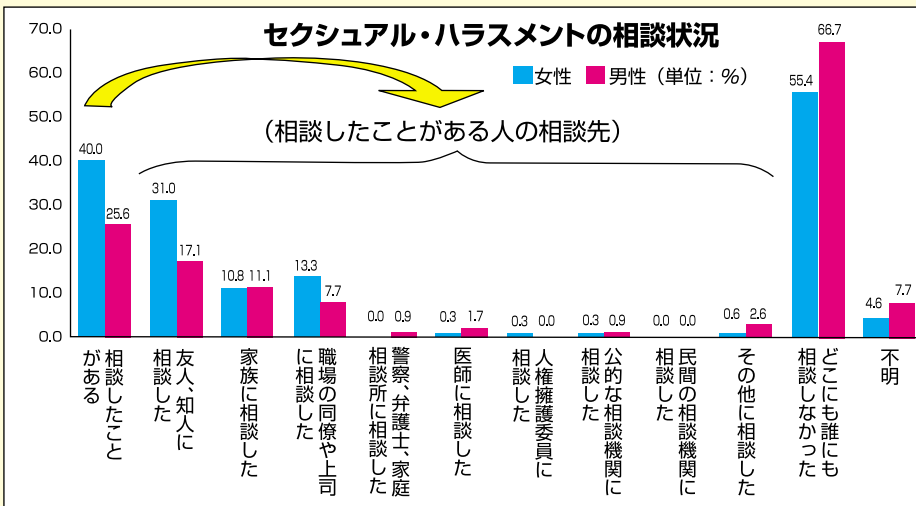
セクシュアル・ハラスメント対策は職場の義務です



全体で女性の半数近くに、セクシュアル・ハラスメントの被害経験があることがわかります。ほとんどの項目で、女性の被害は男性の倍以上になっており、被害経験が1種類でなく複合した被害を受けていることがうかがえます。しかし一方で、男性の被害も5人に1人以上あることがわかります。

どこにも誰にも相談しなかった人が全体の半数以上を占めています。また相談先の多くに専門機関ではなく友人・知人を挙げており、私たち一人一人に対応の重要性が問われているといえます。

またこの調査は、2007年の均等法改正でセクシュアル・ハラスメント対策が強化された直後のものなので、その後「事業所の相談窓口」といった選択肢が増えていることが期待されます。



参考

改正均等法が事業所に義務付けている9項目

- ①セクハラの内容及び会社の方針を明確にし、周知・啓発する
- ②セクハラ行為者への措置を就業規則等に規定し、周知・啓発
- ③相談窓口を定める
- ④相談に適切に対応するための体制を整える
- ⑤事実関係を迅速かつ正確に確認する
- ⑥加害者と被害者に対し、適切な措置を講じる
- ⑦会社の方針を再度、周知・啓発し、再発防止への措置を取る
- ⑧プライバシー保護のための措置を講じる
- ⑨不利益取扱い禁止と、従業員への周知・啓発

事業規模に関わらず!!

派遣社員も同様です!!

職場でのセクシュアル・ハラスメントに悩んでいませんか?

三重労働局雇用均等室

にご相談ください。

TEL 059-226-2318

受付時間…8:30~17:15

(土・日・祝日・年末年始を除く)



あむあむネットワーク

第1回

今回よりスタートしました「あむあむネットワーク」、毎回、津市を中心に活動中の男女共同参画に取り組む団体を紹介していきます。第1回は「津友の会」です。

友の会は雑誌「婦人之友」の愛読者の集まりです。1930年(昭和5年)、この愛読者のグループを日本初の女性ジャーナリストでもある羽仁もと子が「全国友の会」として宣言し、昨年、創立80周年を迎えました。

私たちの活動の源は21巻からなる羽仁もと子著作集です。そこに書かれている愛と協力をモットーに「家庭から社会へ」、健全な家庭をはぐくむことで社会が変わっていくことを願い、地域に働きかけています。最近では、NHKの朝の番組『あさイチ』にも時々、取り上げられる実績ある会です。



男の料理教室



公開乳幼児の会

津友の会は半田高松山に友の家があり、河芸から久居、美杉の地域に58名の会員がいます。会員は近所のもの同士集まって「最寄」というグループを作っています。現在10最寄あり、そこでは衣・食・住・家計、子どものこと、環境のことなど、年代を超えて親しく学び合っています。

友の家では、月一回の例会や生活勉強会、洋裁教室や生活工芸、また、公開乳幼児の会や料理講習会が行われています。集まりには託児があり子育て中の方も安心して勉強できます。一度気軽に覗いてみてください。

《津友の会・連絡先》

〒514-0823 津市半田2226-86

Tel&Fax 059-225-9150(平日10:00~17:00)

父親を楽しもう!!

1 だから、ちゃんと子育てしてるように思うでしょ〜。けどまったく出来てません…いつも家族に叱られてます。

2 父親になってみて、子育てでだから「ちゃんと子育て」しなきゃって、初めはおもったんですが、いろんな情報や育児書通りに「子育て」なんて私には、全くできてませんでした…そお〜「ちゃんと」に縛られていた自分は、全く子育ては楽しく感じられなかったのが楽しいはずはありません。マニュアルに習っても全く別の事が日々巻き起こります。月齢が大きくなっていくと突飛な行動や出来事も増えますよね〜そして夜寝ない、泣き止まない、原因がわからない、そしてイライラも多くなって…ママともぶつかる回数が増え、せっかくの家族なのに

これって幸せなのかな??? そんな毎日です。しかし、そんな毎日を過ごしていくと、自分が小さい頃から言われ続けてきた「ちゃんとしなさい」に縛られてた事に気付かされたんです。

子どもは毎日を使って自分に「ちゃんとは自分達を幸せにする言葉じゃないよ、ちゃんとするために生まれてきたんじゃないよ、幸せの答えは笑顔にあるよ」って言われてる気がしてきました。そう思ってから、肩の力が抜けて、まず自分がおもしろいって思う事からはじめよう〜って事になりました。そうしますと自分の好きな事ですから自信を持って出来ますし、楽しくなっちゃうんですよ〜。そうする事でまず自分が笑顔になれる、そうするとその笑顔を見て子ども達が笑ってくれます、その笑顔がママにも伝染して気がつけば



家族の笑い声が多くなってるんですよ。

特別な日もいいですけど、実は毎日がスペシャルデーって事に気がつきます。

この広い世界で、大切な自分の物語を作れるのは、自分だけ。その物語に絶対登場してきてほしいのは…家族! ほらほら、うっかりしてるという父親がいなきゃってシーンを逃しちゃう。

これからたくさんいろんな出来事が巻き起こるはず! どんな事になるのやら〜楽しみです。 <ぜより